



さのドラ

いずみさの自動車教習所



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、安全で持続可能な交通社会の実現を目指すことを宣言します。

代表取締役 久間 崇弘

当社のSDGsへの取り組み

1. 快適に楽しく安心して学べる教習所づくり

全世代のお客様が、充実した交通安全教育を受けられる環境をつくります。
また、様々な背景を持たれた方へはきめ細やかな対応によりカーライフをサポートします。

- 幼少期のお子様から高齢ドライバーまで、全世代にわたるお客様のご要望や時代のニーズに応じた内容の講習を準備し、交通安全を全方面から実現。
- 顧客サービスの向上に取り組み、卒業アンケート結果では、約95%以上のお客様が満足以上と評価。また、スタッフ全員がカスタマーサービスに関する資格である『ほめ達』検定を取得。
- 今後も教習生にご満足いただける環境の実現に努力を惜しみません。



2. 社員誰もが輝く職場環境

社員が働きがいをもって、誠実に職務に励み、充実したワークライフバランスを実現できる職場環境づくりに努めます。

- お客様のご期待やご要望を叶えるサポーターとして日々経験の蓄積と指導力の向上による成長を後押ししており、資格取得支援など社員の能力向上を積極的に支援します。
- 教習所システムや教習所アプリの導入と定期的な刷新、教習原簿のデジタル化により業務負担軽減とお客様の利便性向上を実現。また、勤務フロアのリノベーション等を通して働く環境の整備にも注力します。
- 積極的な有休休暇取得を推奨しており、高い取得率を維持します。



3. 環境対応への貢献、地域との共生

環境対応や地域活性化への貢献を重視し、地域から信頼される経営に努めます。

- 全国的にも珍しいEV教習車を採用。車庫に設置した全量自家消費型の太陽光パネルにて発電したエネルギーをEV教習車に蓄電。CO₂の削減とともに大規模災害にも備えます。
- 地域にある教育機関との連携や、イベント等への参加や協賛、運営するドローンスクールでは、自治体と災害協定を締結する等、地域からも信頼される経営に努めます。
- フォークリフト等の作業資格が取得できるいずみさのワークライセンスセンターでは資格取得を通して関係企業のゼロ災職場を目指します。



SDGsとは・・・Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略であり、2015年9月に国連で採択された世界共通の目標です。2030年までに政府、企業、地域社会のあらゆる人がSDGsを実現するための役割を担っています